



スポーツ月間

— 秋空のもとグラウンドゴルフ大会 —

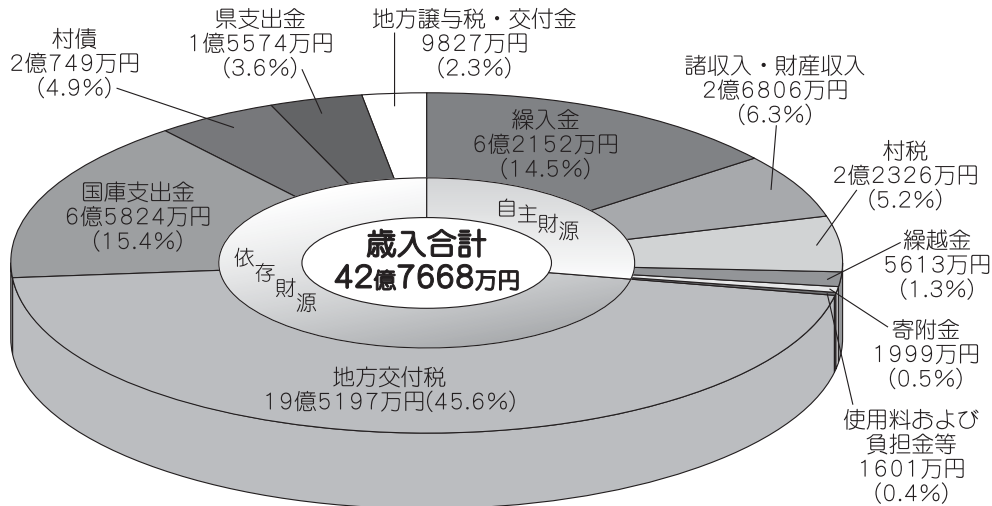
議会ブログはこちら♪



3年度へ繰越5062万円

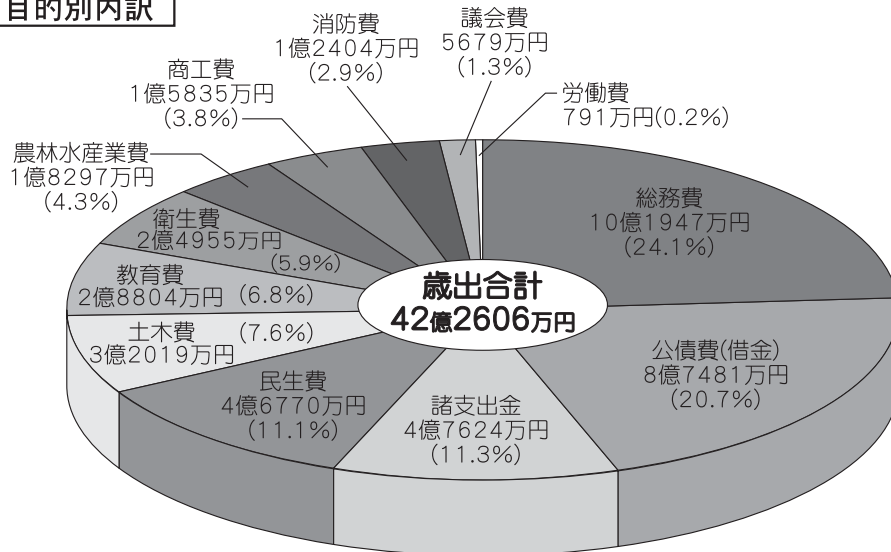
令和2年度の決算を認定!

一般会計歳入 42億7668万円



一般会計歳出 42億2606万円

目的別内訳



各会計の決算額

| 会計名 | 歳入(収入) | 歳出(支出) | 差し引き | 収入未済額 | |
|------|------------------|-----------|-----------|--------|-------|
| 一般会計 | 42億7668万円 | 42億2606万円 | 5062万円 | 2940万円 | |
| 特別会計 | 国民健康保険(事業勘定) | 2億7814万円 | 2億7333万円 | 480万円 | 536万円 |
| | 国民健康保険(直営診療施設勘定) | 8553万円 | 7991万円 | 562万円 | |
| | 後期高齢者医療 | 3133万円 | 2966万円 | 167万円 | |
| | 介護保険 | 3億8176万円 | 3億7384万円 | 793万円 | 20万円 |
| | 簡易水道事業 | 7億3553万円 | 7億3421万円 | 132万円 | 117万円 |
| | 下水道事業 | 8042万円 | 7914万円 | 128万円 | 156万円 |
| | 小計 | 15億9271万円 | 15億7009万円 | 2262万円 | 829万円 |
| 合計 | 58億6939万円 | 57億9615万円 | 7324万円 | 3768万円 | |

※金額は表示単位未満を四捨五入しているため、合計などが一致しない場合があります。

9月定例会議

令和2年度



一般会計のなかみ

1年間で、**村民1人あたり**
このように使われました

総務費

41.1万円



公債費(借金)

35.2万円



諸支出金(貯金)

19.2万円



民生費

18.8万円



土木費

12.9万円



教育費

11.6万円



衛生費

10.1万円



農林水産業費

7.4万円



商工費

6.4万円



消防費

5.0万円



議会費

2.3万円



労働費

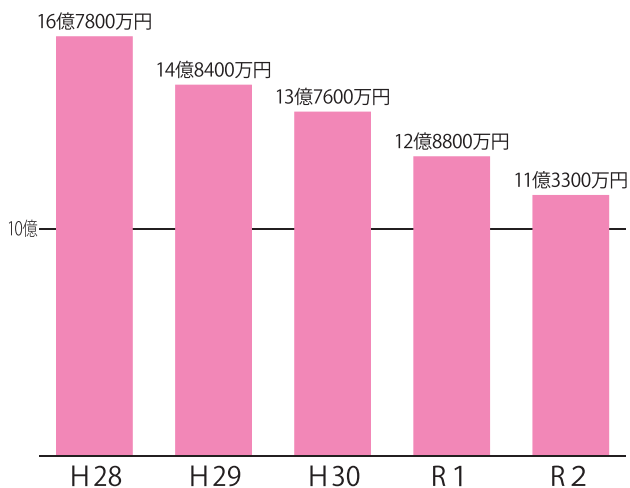
0.3万円



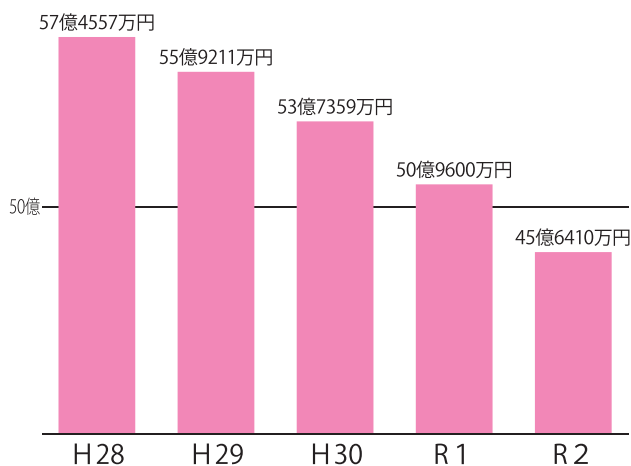
村民1人あたり **約170.2万円** (R3.3月末日の人口2483人)

※特別会計を含めると約233万円使いました

財政調整基金(貯金)の推移



地方債(借金)借入残高の推移



令和2年度決算審査 有効に使われているか！

歳入

歳出

不納欠損額の減少は

質問 未納額の徴収に取り組んできた成果だとのことだが、住宅使用料等で新型コロナウイルスの影響で収入減等の相談はなかったか。

答弁 新型コロナウイルスを理由にした収入の減、それに伴った減免等の申請はなかった。

人件費の増は

質問 要因は。

答弁 地域おこし協力隊の増員に伴う増。

質問 会計年度任用職員の手当は交付税に入っているか。

答弁 採用した際に発生する手当等の増額分が普通交付税に算入措置されている。

【総務費】

ふるさと納税返礼品

質問 短角牛は含まれているか。

答弁 短角牛関係は27件あり、金額は54万円程度。

あまり人気がないのか。

質問 返礼品の中で多いのは5千円の寄付に対する返礼品で、短角牛は2万円の寄付に対する返礼品となっている。

答弁 返礼品の中で多いのは5千円の寄付に対する返礼品で、短角牛は生産量も少ないため、単価が高いこともある。今後工夫しながら進めていきたい。

応援クーポン券事業

質問 使用されなかつた分の金額はいくらか。

答弁 1人に1万円分を発行し、そのうち使用されなかつた分は145万1千円。

店舗運営委託料

質問 アンテナショップはコロナの影響で大変厳しく、店舗を閉めていると聞いたが、コロナ収束後はまた再開するのか。

答弁 店は閉めているが、店舗は会社で所有している。今後、チャンスがあれば再開していけるよう、検討課題とする。

【民生費】

障害者通院交通費等助成金

質問 算定方法は。

答弁 公共交通機関バスを利用することを前提に、片道1500円、往復3000円。障害者手帳の持参で半額となるため、これを6回通院したということと9000円と算出している。

【衛生費】

ごみの収集運搬委託料

質問 一般家庭だけでなく△関係のごみも入っているか。

答弁 一般家庭及び事業系のごみも含む村全体のごみ量となっている。

ゴミ袋がわかりにくいとの声もあるが。

答弁 原盤があるので変更は難しいが、機会があれば検討していく。

災害救助費委託料

質問 内容は。

答弁 豪雪による災害救助で、村と協定を結んでいる建設業協会に除雪作業を委託した。

何軒に実施したか。

質問 72軒で、580万円ほど掛かっている。

答弁 やり方を変え、地区ごとに時間を指定するなどしたが、人数を比較すると例年どおりと感じている。

検診の受診者は

質問 新型コロナウイルスの影響で検診の受診者は例年より減ったか。

答弁 やり方を変え、地区ごとに時間を指定するなどしたが、人数を比較すると例年どおりと感じている。



検診会場

【農林水産業費】

くん炭の実証検証は

質問 土壌改良のため、くん炭を田んぼに使う話もあったが、結局は消雪で使うだけなのか。

回答 消雪だけでなく、土壌改良としても使用している。3年間実施しているが、令和元年度は冷害もあったが、逆に収量が上がっている。データを蓄積し、今後も検証していく。



ふるさと納税返礼品用くん炭

質問 循環拠点施設
質問 くん炭機械の保守点検業務に何か資格はあるのか。

回答 特に資格はいらない。製造した業者と、納入業者で点検を行っている。

【商工費】

商工会の移転は

質問 移転については、どのような状況か。

回答 年度内に工事を進めて、次年度の移転に向けて協議を進めている。

新規起業育成支援事業の成果は

質問 この事業がどのように活かされたか。

回答 今までに15社起ち上がっている。各事業やふるさと納税の返礼品等として商品を出品したり、安定した雇用を創出している企業もある。

栗駒山荘の発電機リース料

質問 昨年は発電機の煙突から火災が発生した事例もある。電気を引いた方が良いのでは。

回答 以前、電気を通すことで話を進めていたが、採算が取れないことから、現在は話が進んでいない。今後、ダム建設でトンネルもできることから点検が必要になってくると思われるので、機会があれば交渉していきたい。

【土木費】

村営住宅屋根塗装工事

質問 昨年は3号棟、今年度は4号棟とあるが。

回答 年次計画では4号棟の予定だが、5号棟及び平良センターの劣化が激しいこともあり、どちらを先に行うのが適切かを協議、決定したい。



平良センター

冬期交通対策

質問 国道除雪作業の方法について、昨年は住民も困惑したようだが。

回答 昨年は大雪ということもあったが、降り方や積もり方によって必要時に動いているので、ご理解いただきたい。

【教育費】

文化財保護について

質問 郷土誌の編集が進んでいるようだが、これを機に文化財の保存、個人所有の文献などの保管についても考えては。

回答 調査を進める中で、風化や散逸しているものもある。新たに体制を整えて発掘、調査、保存について新たな視点で考えたい。

GIGAスクール構想

質問 1人1台のタブレットを整備したが、進捗状況は。

回答 端末の整備とネットワークの整備は完了した。活用の仕方や操作方法についても研修等を行っている。また、小中学校の先生の代表からなるICT推進委員会の会議を開催し、協議を進めている。

大槌町との交流事業は

質問 昨年はコロナの影響で中止となったのか。

回答 コロナの影響でやむを得ず中止となった。防災教育の一環でもあるので、時期が来たらまた実施したい。

簡易水道事業

質問 工事完了後に水道料金を上げるのか。

回答 理解していただける範囲内で徐々に引き上げる方向に進めたい。



順調に進んでいる水道工事
(岩井川地区)



9月定例会議は、9月1日から17日までの17日間の審議期間で開催されました。報告1件、条例案1件、議決案（過疎計画）1件、予算案7件、決算認定7件の合計17件を審議。陳情1件を趣旨採択として、すべての議案を全会一致で原案のとおり、可決・認定しました。

2日目には、一般質問が行われ、3議員が登壇し、村政を質しました。

条例

◆改正

○行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴う関係条例の整備に関する条例について

・デジタル庁の設置に伴い、法律が改正されたため、関係条例を整備するもの。



監査委員の決算審査意見

【審査結果】

審査に付された一般会計及び特別会計の歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調査の計数は、それぞれの関係諸帳簿及び証拠書類と照合した結果、誤りのないものと認められた。

各基金の管理については適正であると認められた。

【審査意見】

財政状況は硬直化が進んでおり、近年の財政調整基金の減少ペースと併せて考えると深刻な状況であることにかわりはない。

国勢調査人口により、普通交付税の増額が見込まれるが、福祉需要の増大や公共施設の増加に伴う運営費の増加も懸念され、各施設の維持管理コストの把握と効果の検証に取り組み、委託・指定管理による運営の他、民営化、統廃合を含め検討されたい。

経常経費の削減を進め時代の変化に即応した適切かつ柔軟な行政サービスを提供できるように、行財政運営に邁進されることを期待する。

監査委員

吉田 正

佐々木 修

過疎計画の策定

「過疎地域自立促進特別措置法」が令和3年3月末で期限を迎えたことから、過疎地域について、総合的かつ計画的な対策を実施するため、「過疎地域の持続的発展」という新たな理念のもと、令和3年4月に「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」が施行された。

これに伴い、県が定めた方針に基づき、持続可能な地域社会の形成及び地域資源を活用した地域活力のさらなる向上を実現するための各種取組について定めた計画を策定。

基本方針

- ① 豊かな自然を活用した特色ある産業づくり
- ② 安全で安心して暮らしやすい環境づくり
- ③ みんなで学び育む次代を担う人づくり
- ④ 生きがいを持ち共に支え合う地域づくり
- ⑤ 人にやさしく住みよい基盤づくり

計画期間

令和3年4月1日～令和8年3月31日

質疑白熱

令和3年度一般会計補正予算(第3号)の歳入・歳出に対する主な質疑の内容

未納、滞納の減に係る要因は

質問 今までと比較すると要因は。

答弁 税に限らず、保険料、使用料等を職員で連携して、納付いただけるよう取り組んでいる。特別な要因はなく、以前から取り組む中で、滞納者と行政間に信頼関係が構築されてきたことも一因と考える。

地方交付税の増額

質問 国勢調査の人口が増えたことが要因と考えるとの説明があつたが、今後、次回の国勢調査までこの額で推移していくのか。

答弁 今後5年間はこの人口が算定のベースとなる。

危険空き家解体事業

質問 どの空き家か。

答弁 岩井川地区と手倉地区の2軒。

新会社の設立の経緯は

質問 (仮称)東成瀬テックソリューションズ株式会社から新しく村内に設立され、村からの資本金10%が補正予算に計上されたが、設立の経緯は。

答弁 今年度、地域おこし協力隊として着任された近藤氏が、大都市圏ではなく地方に会社を設立したいと以前から考えていた。今回、地域おこし協力隊として着任されたこともあり、村内に設立し、自治体と連携することで双方にメリットがあると総合的に判断し、支援すべきと考えた。

質問 地域おこし協力隊の運営委託も行うようだが。

答弁 地域おこし協力隊として着任した方がその企業で働くことでスキルを身につけることができる。任用期間満了後も働く場があるので定住が可能である。

質問 地域おこし協力隊の事業が仮になくなった場合はどうするのか。

答弁 すぐになくなるという制度ではないと考える。もし仮になくなった場合は、過疎のソフト事業で企業支援ということで側面的に支えていくことになるかと思われる。



地域おこし協力隊 入居予定

雪害に係る修繕費

質問 FMRラジオ中継局の雷害や、畜産施設等の雪害の修繕について、補償はどの程度見込めるのか。

答弁 全て共済に申請している。基本的に掛かった額が全額補償されるが、金額が決定した段階で再度申請する予定。

奨学金貸付金の減額

質問 貸付者の決定による減との説明があつたが、今後新たに申請したい方がいた場合はどうなるのか。

答弁 4月時点で申請があつた方に対する貸付金としており、年度途中の申し込みについては現在、受け付けていない。

ポンプ小屋の建設工事

質問 滝ノ沢地区に建設予定のポンプ小屋は、当初と今回の補正を合わせて、設計委託も入れると900万円を超えるが、なぜそんなに高額なのか。

答弁 設備に関しては他のポンプ小屋と変わりないが、積載車と手押しの機械が入るよう、大きめに設定している。今回の補正では、基礎の工事が新たに必要になったことと、木材等資材の高騰によるもの。

伊勢谷 勝 美 議員



村独自の更なる対策が必要では

村長 条例等で対応できる

質問 新型コロナ対策について、国から様々な対策が打ち出されている。しかしまだ元気がない。村独自の更なる対策が必要ではないか。例えば公営住宅等の家賃免除、事業継続支援金への加算支援、貸付金への引き延ばし、利息のつく資金を借りている方の利息支援等の考えを伺う。

村長 家賃の免除、貸付金利息の免除に関しては、すでに条例等で対応できることになっているので、相談があれば対応できることになってくる。事業継続支援金は、国県の制度であり、それに対して村の独自の支援は考えていない。

質問 診療所でコロナ検査をして頂きたい。また、検査キットを診療所か村の薬局で購入できるようにできないか。

村長 診療所で検査となると感染拡大の可能性等あり、現状では無理がある。検査キットについては、村の薬局で購入できるように準備していることである。

質問 新型コロナウイルス感染者の風評被害について、村の対応窓口を一本化して、徹底した情報管理をすべきと考えるが。

村長 現在、民生課と総務課で対応することになっている。更に、県の新型コロナウイルスの賛同団体としてホームページ、広報宣伝をしている。

防災無線情報をスマートフォンに

村長 ホームページやSNSで得ることは可能

質問 災害対応の情報発信について、防災無線から情報が聞こえないことがある。個人のスマートフォンやパソコンに情報発信できないか。

村長 防災無線の情報は、電波のため、住宅状況や気象状況によって聞こえないこともある。現在村として、個人のスマートフォンやパソコンに自動で情報を発信することは考えていない。しかし、放送内容をホームページ、SNSで情報を得ることは可能なので、そこらを利用してほしい。



防災無線放送内容

| 放送日時 | 内容 | 放送場所 | エリア |
|--------------------------------------|----------------|---|------|
| 10月9日 (土) 19時30分 10月10日 (日) 7時30分 | 「防火の日」について | 毎月10日は防火の日です。 補助火入れや手鋸になりました。ストーブを使用する家庭も暖めることと息を吐くので、火の取り扱いには十分注意しましょう。 | 村内全域 |
| 10月5日 (水) 19時30分 10月6日 (木) 7時30分 | ジャラートの訓練放送について | 10月6日 (水)、午前11時からジャラートの訓練放送を行いますので、本物の災害と間違わないようお知らせします。 | 村内全域 |

村のホームページ

佐々木 悦 男 議員



意思疎通がしっかりできたか

村長 十分図られたので、問題なかった

質問 地域おこし協力隊について、住民にとっては、なぜそんなにユーザーが必要なのか分からないといわれる。「コロナ禍の下、リモート面接を行い、意思疎通がしっかりできたか。」

村長 リモートいわゆるウェブ面接については、慣れない部分もあったが、実際にやってみると非常に便利だと感じた。意思疎通は十分に図られたので、問題はなかった。

質問 企画課として一般業務がある中、協力隊への体制や支援、管理について、内定も含めて2年で10名まで増やしたことに問題がなかったか。

村長 職員には難儀をかけることになった。今までの業務と、隊員が増えたことで忙しくなるが、逆に充実した内容になっていくと認識している。

質問 昨年、住居にホテルプランが充てられていた。空き家等改修作業をして準備しているようだが、住居等の受け入れ体制は。

村長 採用時点で住宅事情等については、十分面接で話をし、空き家の改修や整備をして住んでもらうなど、双方が理解の上でやっている。ホテルプランに泊まっている方にも負担してもらっている。

質問 辞退、内定取り消し、早期退任者について、どう考えるか。

村長 辞退、内定取り消し、早期退任者については、本人の都合によるもので、大変残念である。



動画編集の作業風景

10月に設立できるか 村長 順調に進んでいる

質問 (仮称)東成瀬テックソリューションズについて、

「コロナ禍の状況で10月に設立できるか。」

村長 近藤社長が、もうすでに準備を進めており、順調に進んでいるとの報告を受けている。

質問 どのような支援をするのか。

村長 社屋が決まるまでの間、公共施設の一面を貸し出すことや、税制の考慮等を考えている。

質問 5年後、従業員100名の計画に対して、社屋や住居の計画は。

村長 社屋は新会社社が考えることで、敷地は斡旋しなければと考えている。課題は従業員の住居で、移住定住促進住宅を過疎計画にも盛り込んだところである。

村長 社長から地元自治体との強固なパートナーシップを構築したいとの要請があり、内容を十分検討し予算計上した。

質問 村の第三セクターや指定管理方式で計画通りに事業展開し、成功している事例は少ないと思うが、出資10パーセントの第三セクターとする理由は。

村長 社長から地元自治体との強固なパートナーシップを構築したいとの要請があり、内容を十分検討し予算計上した。

佐々木 正 利 議員



2回目のワクチン接種完了者は

村長 1819名となっている

質問 新型コロナウイルスのワクチン接種について、9月12日までで2回目の接種を終えるとの報告があったが、村民の何名が診療所で接種完了となるか。また、16歳以上の未接種者で、9月3日までの希望者は何名か。

村長 9月12日現在、1819名となっている。16歳以上の未接種者で、9月3日までの希望者は50名ほどいる。

再質問 残りの方については、今後どのように考えているか。

副村長 小学校12歳以上（50名程度）の方について、9月24日と29日に2回ワクチン接種を行うことになっている。その際、今後接種を希望している方50名と人数を調整しながら、その両日でやっていきたい。

質問 役場職員、保育園職員、小中学校の教職員の接種状況は。

村長 全員接種済みである。

質問 同居家族が濃厚接触者としてPCR検査の対象となった場合、児童生徒の登校に関する基準は。

教育長 文部科学省の衛生管理マニュアル等に基づいて、教育委員会においてガイドラインを定めて対応している。同居家族がPCR検査対象となった場合は、出席停止という取り扱いになっている。



2回目の接種

米価下落に対する支援を

村長 推移を見ながら注視していく

質問 コロナウイルスの影響でコメの消費量が少なくなり、米価が下落するとの報道もある。国、県の支援策があれば良いのだが、コメ生産者の生産意欲を失わないよう、村独自の支援策を講じる考えはないか。

村長 コロナウイルスによる米価の下落対策については、今後の推移を見ながら注視していく必要があるのではないかと。

9月定例会議議決事項名

| |
|--|
| 令和2年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告について |
| 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴う関係条例の整備に関する条例について |
| 過疎地域持続的発展計画の策定について |
| 令和3年度一般会計補正予算（第3号） |
| 令和3年度国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第1号） |
| 令和3年度国民健康保険特別会計（直営診療施設勘定）補正予算（第2号） |
| 令和3年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） |
| 令和3年度介護保険特別会計補正予算（第2号） |
| 令和3年度簡易水道事業特別会計補正予算（第1号） |
| 令和3年度下水道事業特別会計補正予算（第2号） |
| 令和2年度一般会計歳入歳出決算認定について |
| 令和2年度国民健康保険特別会計（事業勘定）歳入歳出決算認定について |
| 令和2年度国民健康保険特別会計（直営診療施設勘定）歳入歳出決算認定について |
| 令和2年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について |
| 令和2年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定について |
| 令和2年度簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について |
| 令和2年度下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について |

請願・陳情

9月定例会議で1件の陳情が提出され、総務教育民生常任委員会に付託。審査の結果、趣旨採択すべきものと決定しました。

趣旨採択とした陳情

- 沖縄防衛局による沖縄本島南部の沖縄戦戦没者の遺骨が混じった土砂の採取計画を止めることを国に要請して求める意見書の提出要請に関する陳情書
(陳情者) 沖縄に応答する会@あきた
代表 兵藤 知子

傍聴しませんか?



会議はどなたでも傍聴できます。
詳しくは議会事務局までお問い合わせ下さい。
次回定例会は12月上旬開会の予定!

令和3年度一般会計補正予算(第3号)の主なもの

| 歳入 | |
|---------------------------------|----------|
| ○村税 | |
| 個人人民税増 | 665万円 |
| 固定資産税増 | 1839万円 |
| ○地方交付税 | |
| 普通交付税増 | 2億8042万円 |
| 特別交付税増（地域おこし協力隊経費） | 820万円 |
| ○国庫支出金 | |
| 新型コロナワクチン接種対策費国庫負担金増 | 800万円 |
| 健(検)診結果の利活用に向けた情報標準化整備事業費国庫補助金増 | 150万円 |
| 道路メンテナンス事業補助金増 | 500万円 |
| ○繰越金 | |
| 前年度繰越金増 | 1124万円 |
| ○村債 | |
| 臨時財政対策債増 | 524万円 |

| 歳出 | |
|--------------------------|----------|
| ○総務費 | |
| 地域おこし協力隊運営委託料増 | 827万円 |
| 会社設立出資金 | 50万円 |
| 修繕料増（FMラジオ中継局放送設備落雷） | 100万円 |
| ○衛生費 | |
| 国保（直診）特別会計繰出金減 | ▲1277万円 |
| 新型コロナワクチン接種委託料増 | 800万円 |
| 健康管理システム改修業務委託料増 | 300万円 |
| ○農林水産業費 | |
| 本工事費（令和2年度畜産施設雪害補修工事費） | 1100万円 |
| ○商工費 | |
| 修繕料増（ホテルプラン外壁等雪害） | 340万円 |
| 設計等委託料増（栗駒山荘大規模改修設計委託） | 869万円 |
| ○土木費 | |
| 設計委託料増（村中橋大規模改修設計委託） | 800万円 |
| 冬期交通対策費修繕料増 | 350万円 |
| ○消防費 | |
| 本工事費増（滝ノ沢地区ポンプ小屋建築工事増額分） | 254万円 |
| ○教育費 | |
| 奨学金貸付金減 | ▲756万円 |
| ○諸支出金 | |
| 財政調整基金積立金増 | 2億9000万円 |
| ○予備費 | |
| 予備費増 | 1488万円 |

議会の動き

新過疎計画の理解を深める

— 全員協議会 —

9月15日、議会全員協議会が開催されました。議案として提出された新過疎計画は、膨大で重要な内容であることから、内容の理解を深めるため、計画の詳細について説明を受け、議員からの質疑応答も行いました。



説明される近藤氏

（仮称）東成瀬テックソリューションズ株式会社、設立に伴う経緯は

同日、新会社（仮称）東成瀬テックソリューションズ株式会社」の設立に伴い、これまでの経緯などについて、当局側からの説明を受けました。今年度から地域おこし協力隊として着任している近藤氏が起ち上げるIT会社で、首都圏から来た人材を会社で雇用しながら育成をするという特徴がある。村との強固なパートナーシップを構築しながら、村のIT課題に協力してもらおう。今後に期待したい。

暫^{ざんじ}時^じ 休憩^{きゅうけい}

▼ワクチン接種が全国的に進みコロナの感染者が減少している。行動制限も緩和され人々の動向が多くなるとまた感染者の増も心配される。自分なりの感染対策を行いお互い行動したい。

▼菅総理が退任され、新しい総理も誕生した。コロナ対応、経済対策等それぞれの課題も多いが期待したい。

▼今年の稲作もまずまずの良となった。その反面コロナの影響もあり、コメの価格が大きく引き下がった農家にとっては大きな減収であり、今後の米作りに支障が出ないか心配される。

▼昨冬は大変な大雪であった。まもなく冬本番、大雪にならないこと、そしてコロナが終息することを願い、まずは元気に過ごしたい。

（委員・佐々木 謙吉）

夢に向かって羽ばたけ！ なるせっ子

No.3

中学生にインタビュー！

質問① 東成瀬村と言えば？ 質問② あなたの将来の夢は？ 質問③ 将来、どんな村になってると思う？



3年 佐々木 たいと 太翔 さん

- ①たくさんの緑がある。
- ②漁師、宇宙旅行
- ③東成瀬村から芸能人が出て、有名になってほしい。



- ①地域との関わりがたくさんある。自然が豊かで空気おいしい。子どものために村が支援してくれる。
- ②美容師。（たくさんの人を笑顔にしたいし、コミュニケーションが上手になりたいから）
- ③大きいショッピングモールができています。（若者も高齢者も楽しめるように）



2年 平良 ゆうひ 優姫 さん

あの質問はその後どうなったの？

令和元年9月定例会議での高橋 清一 議員の一般質問

「鳥獣被害防止対策について」



追跡調査しました！



質問

今までの獣類対策と言えばクマ対策であったが、近年はイノシシの被害も報告されている。狩猟者の減少・高齢化に向けた育成対策及び、イノシシ対策は今後どのように取り組んでいくのか。

回答

狩猟者の減少・高齢化対策として、免許の更新費用の助成など、取り得る対策はしっかり取っているが、増加に結びついていない。イノシシ対策は、今後も県と連携を取り、具体化して対応にあたっていく。

その後どうなったのか…

村では、イノシシ捕獲用のくくり罠^{ワナ}を新たに購入して随時設置を行っているほか、村ホームページで出没情報をリアルタイムで住民に周知し、注意喚起を行っている。また、新規に狩猟免許を取得する者に対する助成制度を広報等で広く周知した。県では、現在生息調査を県猟友会へ委託しており、11月からは捕獲事業も行われる。